

# 平成20年度一次試験合格祝賀会 報告

修習技術者支援委員会 委員長 森岡 敬士

2月7日（土）に平成20年度の第5回修習セミナーを兼ねた一次試験合格祝賀会・歓迎会を行いました。その報告を致します。

## 1. 特別講演

支部長祝辞、委員長挨拶の後、本部修習技術者支援実行委員会神下栄副委員長に「目指せプロフェッショナルエンジニア（技術士）」のご講演頂きました。

技術士制度全般に関するガイダンスから、修習技術者に求められる能力まで、わかりやすく、熱くお話し頂きました。

「感じ・考え・行動する」の3K、「見つめる・見つける・見落とす」の3Mのお話しが、特に印象に残りました。

ご多忙中にも関わらず、広島まで足を運んで頂いた神下副委員長にこの場を借りて、御礼申し上げます。



牧山支部長 祝辞



本部神下副委員長による特別講演

## 2. 日本技術士会の説明

乗安企画総務委員長より、日本技術士会中・四国支部の概要と活動内容について説明いただきました。

現在、当支部では、修習技術者への支援活動や青年技術士交流会の行事等に力をいれています。また、当支部では他支部に比べて修習技術者の会員数が多いのも特徴です。このセミナーを通じて多くの修習技術者が、日本技術士会に入会し、共に活動していただけることを望んでおります。



乗安企画総務委員長による日本技術士会の説明

## 3. パネルディスカッション

今回は初めての試みとして、新合格者に生の声を聞いて頂こうと若手会員によるパネルディスカッションを行いました。

技術士・修習技術者それぞれの立場から、理想とする技術者像や、理想に向けての抱負を熱く語って頂きました。パネリストを努めて頂いたのは、

技術士 荒本達也氏、池末二郎氏氏

修習技術者 新渕大輔氏、横山彰宏氏

です。コーディネーターは、中田圭吾青年技術士交流委員長にお願いしました。

いつもは、和気あいあいに、時にはお酒を交わしながら議論するメンバーですが、この日ばかりは、真面目にしかし、各自の個性（持ち味）を活かしたディスカッションでした。



若手会員によるパネルディスカッション

熱い討論を受けて、会場からも修習技術者への提言や、自らの2次試験取得への決意を頂きました。

#### 4. 懇親会

講演会の後は、会場を移して懇親会を行いました。

去年に引き続いて、斉藤鉄夫環境大臣の乾杯で始まりました。斉藤大臣は、応用理学部門の技術士であり、もちろん日本技術士会中・四国支部会員です。環境大臣となられた今年も、ご多忙の中、新合格者へのエールを送るために、出席頂きました。



斉藤環境大臣挨拶

しばらくの歓談の後は、毎年恒例の新合格者の自己紹介並びに、記念撮影を行いました。

新合格者の中には、既に日本技術士会に入会された方も居られました。みなさん、雄弁に二次試験に向けての決意を熱く語られました。

今回の一次新合格者祝賀会では、20部門のうちの、実に10部門の新合格者の方が参加されました。祝賀会で各部門の先輩技術士の方と交流を深めて頂いた事と思います。



新合格者との記念撮影

その後も各テーブルで、名刺交換や二次試験に向けての情報交換等が行われました。青年技術士交流会のMLに参加される方も多かったです。

今回、修習委員会・青技交のスタッフは全国大会で作った青い、技術士会のロゴ入りジャンパーを着用し、積極的に新合格者への声かけを行いました。

大変名残惜しいところでしたが、遠方から来られている方の事もあって、最後は近藤本部理事の一本締めで中締めとなりました。



近藤本部理事 中締め

#### 5. 終わりに

今年度の一次試験合格率は昨年に比べて低かったため、新合格者の参加者の減少が懸念されました。しかしながら、10部門、30名近い方に御参加頂きました。

今回の歓迎会を機会に、今後の修習セミナーや青技交の行事に多数の方が参加されることを期待しております。今後のセミナーの情報等は支部HPを通じて案内致します。みなさまの御参加をお待ちしております。